



令和4年12月16日  
統合幕僚監部

(お知らせ)

### 中国海軍艦艇の動向について

海上自衛隊は、12月15日（木）、以下の中国海軍艦艇を確認した。

- (1) 午前10時頃、福江島（長崎県）の西約440kmの海域において、同海域を南進する中国海軍クズネツォフ級空母「遼寧」1隻（艦番号「16」）、ジャンカイⅡ級フリゲート1隻（艦番号「542」）、ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦1隻（艦番号「120」）、レンハイ級ミサイル駆逐艦1隻（艦番号「103」）及びフユ級高速戦闘支援艦1隻（艦番号「901」）の計5隻
- (2) 午後0時頃、福江島の西約420kmの海域において、同海域を南東進する中国海軍レンハイ級ミサイル駆逐艦1隻（艦番号「104」）

その後、16日（金）、これら6隻の艦艇が沖縄本島と宮古島（沖縄県）との間の海域を南下し、太平洋へ向けて航行したことを確認した。また、東シナ海において艦載ヘリの発着艦を確認した。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第8護衛隊所属「きりさめ」（佐世保）、第4航空群所属「P-1」（厚木）及び第5航空群所属「P-3C」（那覇）により、所要の情報収集・警戒監視を行った。

クズネツォフ級空母「遼寧」(艦番号「16」)



レンハイ級ミサイル駆逐艦 (艦番号「103」)



レンハイ級ミサイル駆逐艦 (艦番号「104」)



ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦 (艦番号「120」)



ジャンカイⅡ級フリゲート（艦番号「542」）

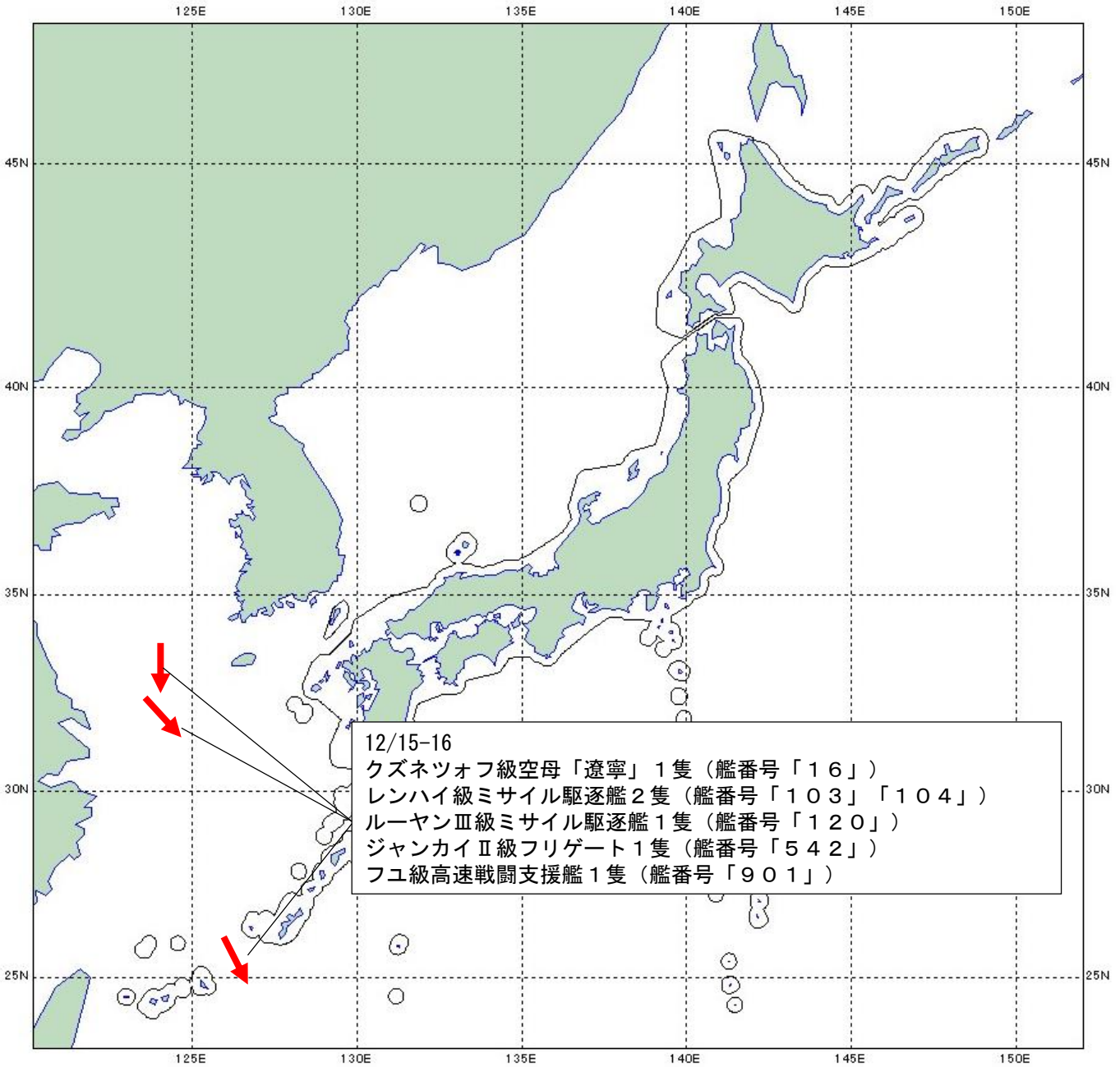


フユ級高速戦闘支援艦（艦番号「901」）





# 行動概要



→ : 中国海軍艦艇